

1-1 キャッシュレスとは

キャッシュレス決済とは、お札や小銭などの現金を使用せずにお金を払うことです。

キャッシュレス決済手段には、クレジットカード、デビットカード、電子マネー（プリペイド）やスマートフォン決済、様々な手段があります。その内のスマートフォン決済は専用のアプリをインストールして使用します。

1-2 スマートフォン決済

スマートフォン決済は大きく分けると「非接触型 IC 決済」「QR コード決済」「キャリア決済」の3種類に分けられます。

1-2-1 非接触型 IC 決済

スマートフォンを決済端末にかざすだけで支払いが完了する仕組みです。タッチすると数秒で支払いが完了し、暗証番号の入力などの手間もかからないため、利便性の高い決済方法になります。

スマートフォンと決済端末の間の通信には、「NFC」といわれる仕組みが使われています。NFCはNear Field Communication（ニア・フィールド・コミュニケーション）の略で、「近距離無線通信」という意味です。NFCにはいくつかの規格があり、日本ではFelica（フェリカ）が広く普及しています。その為、おサイフケータイ対応のスマートフォンには、Felicaが利用されているのです。

FelicaはいくつかあるNFCの種類の一つで、ソニー株式会社が開発したNFCの「Type-F」の事を指します。処理速度が速く、セキュリティ性にも優れておりデータの読み書きは約0.1秒で完了します。海外ではType-A/Bが主流のため、国外でのFelica対応のおサイフケータイは基本的に利用できません。

スマートフォンのNFCサービスとして、iPhoneでは「Apple Pay」Androidでは「Google Pay/おサイフケータイ」が利用できます。

■ Apple Pay

日本国内で販売されたiPhone7シリーズ、Apple Watch Series2以降でFelicaに対応し、日本国内でも利用できるようになりました。

デフォルトアプリの「Wallet」を利用する為、別途アプリをインストールすることなく、無料で使うことができます。決済時には毎回Touch IDもしくはFace ID、パスコードなどによる認証が必要なため、端末を紛失した際も勝手に使用される心配は極めて低いと言えるでしょう。ただし、パスワードをゼロ目などわかりやすいものにしてしまうと、簡単に端末の設定を変更され悪用されるリスクは高まってしまいます。

Apple Payの仕組みは上記にあるWalletアプリにクレジットカードやデビットカード、プリペイドカードなどを設定することでiPhoneやApple Watchで決済が出来るようになります。